

# 越谷市議会 6月定例会報告

## 山田 裕子 一般質問

### 保護者負担の学用品、同じものを買わなきゃダメ?

【質問】算数セットや彫刻刀、制服や柔道着など、保護者が購入しなければならない学用品の負担が問題になっている。授業で使う頻度が少ないものは学校の備品として購入し無償で貸与するなど、家庭の負担を減らすための取り組みは。

【答弁】**教育長** 学校によっては、算数セットの一部を個人購入とせず学校で貸与したり、バザーにおいてリサイクルしている学校もあるが、市内全体に取組が広がるよう個人で購入する教材の厳選や環境に配慮した教材の使用等について校長会等で周知していく。

### なぜツブブロックは禁止? 「ブラック校則」見直しを

【質問】近年、ツブブロック禁止や下着の色を指定するなど、内容や合理的な理由を説明できない校則、いわゆる「ブラック校則」を見直す動きが広がっている。越谷市においても生徒主体で校則の見直しを進める考えは。

【答弁】**教育長** 校則の内容は、子どもや保護者の考え方や時代の進展などを踏まえたものになっているか絶えず積極的に見直さなければならない。校則の見直しは子どもの主体性を培う機会にもなると考えており、市内全小学校の生徒指導担当が参加する生徒指導主任会において具体的な事例を挙げて啓発を図った。今後中学校の生徒指導主任が集まる会議においても同様の取組を行っていく。



## 清水 泉 一般質問

### ケアラー支援の充実を

【質問】ケアラー支援対策は高齢、障害、子ども、教育など福祉の各分野にとどまらず多岐にわたるため、各部署が連携できる専門部署が必要と思うが担当部署の設置についての考えは。

【答弁】**市長** 担当部署の設置については、ケアラー支援の内容が広範囲に渡り専門性が必要であることから、職員のスキルや安定した行政サービスの提供という観点から踏まえ、慎重に検討していく。

【質問】ケアラーの悩みを分かち合える介護者サロンの周知とサロンの担い手の育成は。

【答弁】**市長** 既存の介護者サロンと連携を図りながらケアラー支援を担う人材育成について取り組みを検討する。



## 大田 ちひろ 一般質問

### HPVワクチン リスクの説明もしっかりと

【質問】今年の4月からHPVワクチンの積極的勧奨が再開されているが、このワクチンの副反応疑い報告の頻度は、ほかの定期接種の平均値の9.9倍、うち重篤なものの頻度は8.8倍である。そして、薬液の改善もされていないということからも安全性に疑問が残る。これまでどおり、希望者には保健センターに接種券を取りに来てもらいその際に効果とリスクの丁寧な説明を継続してほしいと考えるが市の考えは。

【答弁】**市長** 積極的勧奨の再開にあたっては、国から対象者全員に予診票を送付するように求められている。保健センターに連絡をもらえば保健師から有効性と副反応のリスクについてお伝えする。



沖縄復帰  
50年

## 遺骨含む土砂 辺野古埋め立てに使わないで

糸満市摩文仁を中心とした沖縄本島南部地域は、今なお戦没者の遺骨が残されており、77年たった今も遺骨収集が行われています。

沖縄戦没者遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」の代表である具志堅高松さんは、40年前から仕事の合間にボランティアとして遺骨収集をしており、まだたくさんある遺骨を遺族に返すべきだと訴えています。

民意を無視し強行されている辺野古新基地建設は、軟弱地盤改良のため大量の土砂が必要です。政府は埋立て土砂の約7割を遺骨の多くが残っている沖縄南部から調達するとしています。戦争で犠牲になった人々の遺骨の入った土砂を埋立てに使用することは人道上許されるものではありません。

今年には沖縄返還50年になります。先の戦争の反省をし、戦後の責任を果たすべきだと思います。



沖縄のきれいな海を  
こわさないで

具志堅さんの意志を受け、昨年来、沖縄県議会や那覇市議会をはじめ多くの自治体で意見書が採択される中、越谷市議会では6月議会にネットの清水泉も提案者となり「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書」を提出しました。自民党越谷市議団と越谷刷新クラブが反対しましたが、賛成多数で可決されました。

### ネットの 視点の

#### 選択的夫婦別姓制度の国会審議の推進を求める意見書が可決

夫婦が希望すれば、結婚前の姓を名乗ることを認める「選択的夫婦別姓」制度の国会審議の推進を求める意見書が賛成多数で可決されました。(越谷刷新クラブは反対)

日本では法律婚の場合9割以上は妻が夫の姓に改姓していますが、夫婦同姓を義務付けているのは世界でもほぼ日本だけです。ネットは個人の価値観や家族のあり方が多様化していることを踏まえ、個人のアイデンティティとジェンダー平等を保障すべきとの考えから賛成しました。

#### 越谷サンシティ再整備 1年延期へ

コロナ禍やウクライナ侵攻の影響によるエネルギーや建築資材の高騰などから、越谷サンシティの再整備事業が1年延期されることになりました。これにより新たな施設の供用開始は2029年となる予定です。これを機にこれからの時代にふさわしい公共施設のあり方について考えるワークショップの継続開催など、一層の市民参画が求められます。

お手数ですが  
切手をお貼り  
ください

343-0023

越谷市東越谷1-5-17-1F

越谷市民ネットワーク行

差し支えなければ連絡先をご記入ください

住所

氏名

電話番号

※今後レポートなどお知らせを郵送させていただく場合がございます。